



ポリオプラス

【世界ポリオデー 大きな達成に焦点】

ロータリーによる [2020年世界ポリオデー\(10月24日\)](#)の特別オンラインプログラムは、[アフリカ地域における野生型ポリオ根絶の認定](#)という歴史的達成事項にスポットライトを当てます。

パラリンピック選手で、今年のプログラムの共同ホストとなるアデ・アデピタン氏にとって、この快挙は特別な意味をもちます。幼少期にポリオにかかったアデピタン氏は、「私はナイジェリア生まれなので、この達成を心から嬉しく思う」と述べ、小さいときからこの日を待ち望んでいたと述べました。記事の続きは[こちら](#)

オンラインプログラムは [End Polio Now ウェブサイト](#)から視聴できます。(約30分)



【公衆衛生の探偵たち】

2014年7月20日、人口千万人を超える大都市ラゴス(ナイジェリア)の空港で、リベリア系アメリカ人の男性が突然倒れました。その3日後、この男性はエボラ出血熱と診断され、同国で初のエボラ患者となりました。世界の主要都市のひとつでエボラウイルスが確認されたことは、「破滅をもたらす都会でのアウトブレイク(疫病の流行)」(米国のある当局者)へのシナリオであると思われました。

しかし、最悪の大流行は免れ、終息のカギとなったのは、ロータリーが支援する「ポリオ根絶プログラム」、特にナイジェリア政府と他団体の間に築かれた強いパートナーシップ、およびポリオ根絶のために築かれたインフラでした。記事は[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2020年 1月1日～ 10月21日	2019	2018	2017
常在国	パキスタン	79	147	12	8
	アフガニスタン	53	29	21	14
世界合計		132	176	33	22

RILETは、My ROTARYから随時ご確認いただけます。

[My ROTARY RILET](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

2020年10月24日現在

アメリカ	\$	15,663,387
韓国	\$	6,706,961
日本	\$	4,884,579

日本の状況

冠名基金数 205

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

AKS会員数 48

PHS会員数 1010

2020-21年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団から2倍の金額の上乗せ含む)
- ・恒久基金:8,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

お知らせ

ロータリーは、会員にとって安全かつ適切な決定を行うために、世界保健機関(WHO)と米国疾病対策センター(CDC)による最新情報と勧告を注意深くモニタリングしています。ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について、[最新情報はこちら](#)からお読みください。

My ROTARY

[母校への思い](#)

[異文化間スキルを生かして公衆衛生を守る](#)

ロータリーボイス

[クラウドファンディングの力:新型コロナ禍の食糧安全保障に取り組む](#)

寄付・認証

【ロータリー財団寄付認証バナーと感謝状】

各地区へ 2019-20 年度ロータリー財団寄付認証バナーと、End Polio Now 感謝状を発送いたしました。このバナーと感謝状は、認証資格を得たクラブに贈呈していただくものです。

- 年次基金への一人当たりの寄付額上位 3 クラブ
- 「Every Rotarian, Every Year」クラブ
- 100%ロータリー財団寄付クラブ
- End Polio Now:「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状

対象となるクラブは、同封のリストに表示されています。認証バナーを贈呈する際には、同封のクラブ宛のお祝いのお書簡を添えていただくようお願いいたします。(書簡の文中に「ポリオ撲滅活動」という表記が含まれていますが、正しくは「ポリオ根絶活動」となります。表記が誤っておりますこと心よりお詫び申し上げます。)

皆様からの大きなご支援に心より感謝申し上げますとともに、感謝の気持ちを会員の皆さまにもぜひお伝えいただければ幸いです。

※DDF の 20%以上をポリオプラスへ寄贈して下さった地区への感謝状は、別途送られる予定です。

認証品の発送再開

新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、発送を見合わせておりましたポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品を、順次発送再開しております。

到着までお時間をいただきますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\) について](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)

(zip)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる](#)

[寄付と認証」\(ppt\)](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、

[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- 寄付者履歴レポート
- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など

レポートの閲覧方法は[ロータリークラブの手引きp.36](#)をご参照ください。

【恒久基金(シェア)の使用可能な収益がDDFに追加】

2020-21年度恒久基金(シェア)の使用可能な投資収益が、地区のDDFに追加されました。2020-21年度の地区の最新のDDF額については、My ROTARYの「地区で利用可能なDDFレポート」をご覧ください。また、各基金については、「2020-21年度基金状況レポート」をご覧ください([アクセス方法はこちら](#))

【E/MGAによるオンライン研修の開催】

第1地域 恒久基金・大口寄付アドバイザー(E/MGA) 中谷 研一

9月下旬、コロナ禍のなか、E/MGAである第1地域中谷研一、第2地域野口英一氏、第3地域佐藤芳郎氏が、それぞれ担当地区の恒久基金／大口寄付小委員会委員長を対象に、寄付推進に関するオンライン研修会を開催しました。



＜開催概要＞

- 研修内容:ロータリー財団とは?その目標と各種統計・意義、E/MGAの役割や専門分野(恒久基金、冠名基金など)、DDF活用法など
- 参加地区:第1地域13地区、第2地域9地区、第3地域7地区
- その他の参加者:地区ガバナー/ガバナー/ミニ、地区ロータリー財団委員長/資金推進委員長、三木明ロータリー財団管理委員会特別アドバイザー、各地域RRFC/ARRFC

E/MGAは、地域リーダーでありながらまだまだ認知度が低く、自身の所属地区以外の活動状況を伺い知ることができないことが課題でした。そこで、コロナ禍であることで目覚ましい発展がなされた「オンラインツール」を活用し、地区の財団への理解を深め、E/MGAとの関係を構築し協働することを目的に、研修を行うことにしました。初の試みでしたが、E/MGAと同じく、地区で寄付を集める委員の皆様も寄付のお願いは言いにくい、という同じ悩みを抱えていることもわかりました。各地区が抱える悩みを共有し、自身の経験を踏まえた助言することもでき、今後、寄付の推進方法や実際に大口の寄付や冠名寄付の設立についての具体的なお相談にも対応していきたいと思っております。参加者からも、「研修の中で、いくつも参考や勉強になる言葉があった」等貴重なご意見を頂き、また次の機会を設けたいと考えています。

～E/MGAからのお願い～

今年度は、恒久基金、特に「冠名基金」設立とポール・ハリス・ソサエティ(PHS)入会促進等を強調したいと思います。特に恒久基金は、未来における持続可能なプロジェクトを支える重要な財源です。ロータリー財団は、恒久基金を2025年までに20億2500万ドルに成長させる壮大な計画を推進中です。またPHSに入会されるロータリアンは、地区のみならずロータリー財団にとっても非常に重要な支援者です。この観点から、各地区で入会促進が不可欠であり、そのためにはPHS認証式をより意義深い式典とする必要があると思っております。是非、未来へ続くロータリー活動へのご支援とPHS入会促進にご協力をお願いいたします。

「ポリオ根絶」に大きな進展がありました。8月25日には、皆様のご支援とたゆまぬ努力により、アフリカ大陸からの野生型ポリオウイルス根絶が宣言されました。今後もロータリー財団は、世界中で多くの皆様と共に、地域社会そして国際社会で持続可能な活動を継続してまいります。

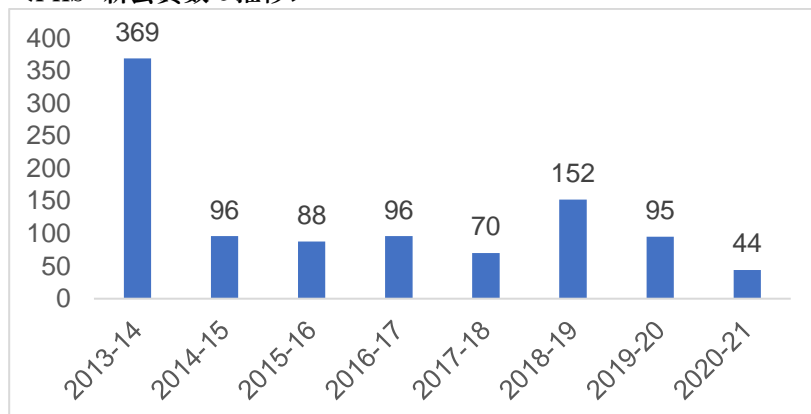
ご理解とご支援を頂いている多くの皆様へ心より感謝を申し上げます。

【日本のポール・ハリス・ソサエティ会員が1,000人を超えました】

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、ロータリー財団年次基金／ポリオプラス／承認され補助金へ、一括もしくは合計で毎年 1,000ドル以上をご支援くださる個人の認証の一つです。

2013年7月にロータリー財団の正式な認証プログラムとなり、継続的に活動を支える原資となっています。10月26日現在、日本の PHS 会員は、1,010名となりました。

＜PHS 新会員数の推移＞



＜PHS 地区別累計会員数＞

2020年10月26日現在

地区	人数	地区	人数	地区	人数	地区	人数
2500	10	2590	43	2680	14	2770	43
2510	51	2600	10	2690	80	2780	28
2520	2	2610	5	2700	100	2790	54
2530	44	2620	5	2710	6	2800	1
2540	3	2630	26	2720	6	2820	60
2550	20	2640	13	2730	6	2830	13
2560	19	2650	30	2740	7	2840	7
2570	31	2660	54	2750	126	合計	1010
2580	65	2670	7	2760	21		

入会者には、地区より認証状とピンをお贈りいただいております。

ポール・ハリス・ソサエティとは？

ポール・ハリス・ソサエティ推進用資料(入会フォーム付き)

オンラインでのご入会

リソース

＜資料＞

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[END POLIO NOW](#)

[2019-20 年度 ロータリー賞](#)

＜DDF の寄贈＞

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例：DDF1+WF1+ゲイツ 4=6

※WF からの組み合わせ上限額は 1,000 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

- [DDF のオプション](#)
- [レポートの開き方](#)
- [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

＜感謝状＞

ポリオプラスへ 1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

補助金

【補助金による旅行】

奨学生、ロータリー平和フェローを含め、ロータリーの費用によるすべての旅行は、ケースバイケースで承認されます。[ロータリーの費用による旅行](#)に関するご質問は、該当するプログラムの担当職員までお問い合わせください。

旅行を伴わない活動は、補助金承認後順次進めていただくことができますが、旅行が制限されている場合は、その国への補助金による旅行を延期し、計画の変更を地域別補助金担当職員にご連絡いただけますようお願いいたします。あわせて「[Travel Ban List\(旅行禁止国・地域のリスト\)](#)」(随時更新あり)もご参照下さい。

国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」](#)や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

ロータリー平和フェローシップ

【ロータリー平和センター年次セミナー(2020)】

2020年の国際基督教大学(ICU)のロータリー平和センター年次セミナーは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響でキャンセルとなりましたが、[こちら](#)から17期生の修士論文の概要をご覧ください。

※現在英語版を閲覧できますが、日本語も追って提供される予定です。

【表彰】

- ロータリー財団功労表彰状 推薦期間：11月1日～12月31日
- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間：1月1日～2月28日

詳細・推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)より
お願いいたします。

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[アイデア応援サイト](#)
[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
[ロータリーショーケース](#)
[プロジェクトフェア](#)
[補助金担当職員一覧](#)
[重点分野の担当職員](#)
[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)
[補助金センターのご利用ガイド](#)
[グローバル補助金申請のテンプレート](#)
[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)
[ロータリー平和フェローシップ](#)
[ロータリーの学友](#)
[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)
 <資格認定>
[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2020年9月11日～10月16日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2800	寒河江	小松 栄一	2510	札幌 手稲	福井 敬悟
2680	姫路	三木 明	2770	幸手	大塚 辰男
2570	本庄	高柳 育行	2770	埼玉 中央	松本 輝夫
2620	浜松 ハーモニー	中村 皇積	2770	戸田	植野 正裕
計 8 名					

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

	第49回ロータリー研究会および付随行事(オンライン)
11月24日	財団地域セミナー
25日	ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24階
Email: RLJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

【寄付者の横顔】

世界中で実施されているロータリーの活動は、ロータリー財団への皆さまからのご寄付を通じて可能となります。「寄付者の横顔」では、強い意思を持って支援いただいた寄付者と支援の理由をご紹介します。

今回は、「疾病予防と治療」のための冠名基金を設立、また第2710地区への貢献のために「シェア*」への大きな支援を続けておられる石川良興様(ロータリー財団の認証:メジャードナー レベル4)より、ご自身の信条について語っていただきました。

第2710地区 ガバナー/ミニー 石川 良興 (徳山ロータリークラブ)

私が腎臓内科に入局した頃、日本では人工透析が導入されるようになり、不治の病とされていた尿毒症患者さんが社会復帰出来るようになりました。外シャントで1回の透析は8時間かかり、これを1日に2回転、当初は深夜の1~2時まで働いていました。それでも生死の境の人が元気になるのを見ると、仕事にやりがいを感じ、仕事一筋の人生でした。

仕事に熱中している間も、美術博物館に書物や噴水を、学校やJR駅などの新築や記念事業の際には設備や書籍などを寄贈して、少しでも社会に恩返しが出来たらと思っておりました。これらの行為が認められ、1996年に内閣総理大臣より紺綬褒章をいただきました。

私の妻は、55歳でソプロチミストに入会して楽しい老後を過ごしていました。妻の勧めもあり、私は仕事を息子達に譲り、70歳近くになってロータリークラブに入会しました。

入会することで、今まで知らなかった人々と友達になり、広く社会を知るようになりました。ロータリーの精神的な礎である5つの奉仕部門についても知り、学ぶことができました。中でも他の会員と共に、ベトナムやタイの恵まれない施設へ奉仕活動を行い、現地の方に喜んでいただいた事で自分自身の世界観が変わりました。また、米山奨学生のカウンセラーを引き受け、外国人による日本語弁論大会へ審査員として出席することにより青少年奉仕の楽しさも知りました。(第51回米山功労者 メジャードナー)

私の信条は、「人生100年時代」に向けての、Rotary Transformation (RX)です。健康寿命を延伸して、より長く5つの奉仕活動に貢献しよう!と考えています。自分自身に対しては『*Noblesse Oblige*』(身分の高い者は、それに応じて果たさなければならない社会的責任と義務がある)、相手に対しては『*恕*』(思いやりの心)を基本的な道德観とっております。

5つの奉仕をするためには、精神的、肉体的奉仕だけでは出来ません。経済的奉仕も頑張りましょう。

*年次基金(シェア):寄付の50%が3年後にDDFに、残りの50%がWFになります。恒久基金(シェア):利用可能な収益の50%がDDFに、残りの50%がWFになります。

* 論語:子貢問曰、「有一言而可以終身行之者乎。」子曰、「其恕乎。己所不欲、勿施於人。」
(訳)子貢がたずねました。「人間として一生貫き通すために大切なことを一つの言葉で表す言葉がありますか?」孔子さまがおっしゃいました。「それは『恕(じょ)』である。恕とは人に対しての思いやりの心であり、自分が人からされたくないことは、他人に対して決して行ってはならない。」

参考資料:

[ロータリーの恒久基金](#) 冠名基金の設立をご希望される際は、財団室までご相談ください。
「[ご支援がかたちになるとき](#)」ロータリアンが力を注ぐ重点分野の取り組みをご紹介します。



ロータリー財団 2020-21年度 9月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年比
2500	2,180	18.96	41,329.23	17,921.38			59,250.61	45.0%
2510	2,482	30.48	75,640.23	4,525.32	1,000.00	10,779.34	91,944.89	270.2%
2520	2,143	19.58	41,969.62	4,490.77	500.00		46,960.39	70.5%
2530	2,207	24.65	54,402.17	2,422.62	6,283.04	1,050.00	64,157.83	110.6%
2540	1,119	22.07	24,698.70	471.70			25,170.40	141.8%
2550	1,697	20.15	34,187.46	11,020.00	11,283.04		56,490.50	30.4%
2560	2,064	46.70	96,392.09	14,594.12	300.00	6,825.00	118,111.21	95.2%
2570	1,557	48.93	76,186.46	18,995.00	21,230.00		116,411.46	76.8%
2580	2,867	65.57	187,985.17	38,363.70	143,976.84	37,380.00	407,705.71	118.7%
2590	1,930	57.33	110,649.91	20,156.00	18,038.10		148,844.01	94.5%
2600	1,903	46.71	88,889.77	23,300.00	7,448.71		119,638.48	103.2%
2610	2,549	29.29	74,647.62	4,517.38	1,018.87		80,183.87	88.2%
2620	2,862	27.62	79,046.04	14,656.16	15,160.00		108,862.20	92.6%
2630	3,090	23.71	73,276.69	9,906.17	2,000.00	7,323.70	92,506.56	125.7%
2640	1,700	21.87	37,187.40	3,850.71	1,000.00		42,038.11	83.1%
2650	4,435	40.78	180,841.01	27,614.34	17,788.81	4,251.10	230,495.26	73.8%
2660	3,554	55.46	197,093.75	83,148.84	25,160.12	5,147.00	310,549.71	107.2%
2670	2,927	36.18	105,890.20	11,547.32	11,000.00	2,100.00	130,537.52	98.4%
2680	2,656	38.02	100,975.01	12,080.56	64,909.52	21,145.94	199,111.03	40.9%
2690	2,980	32.98	98,290.52	20,427.68	4,990.57	34,650.00	158,358.77	77.7%
2700	3,073	29.98	92,134.65	9,316.81			101,451.46	94.4%
2710	3,157	51.02	161,085.05	32,189.77	35,300.00	2,310.00	230,884.82	96.9%
2720	2,354	12.66	29,796.25	7,906.87	3,200.00		40,903.12	75.9%
2730	2,355	12.41	29,228.98	1,493.19	3,000.00		33,722.17	62.2%
2740	2,112	12.19	25,746.32	12,415.71	2,400.00		40,562.03	142.8%
2750	4,631	57.88	268,056.43	52,777.55	48,591.69	6,522.60	375,948.27	107.3%
2760	4,741	50.03	237,194.96	42,672.72	15,000.00	5,250.00	300,117.68	47.8%
2770	2,415	72.65	175,461.33	35,344.28	18,393.46		229,199.07	68.8%
2780	2,286	29.09	66,504.33	5,608.06	7,142.80		79,255.19	69.1%
2790	2,733	51.25	140,078.74	15,445.13	54,349.90	2,100.00	211,973.77	102.1%
2800	1,531	36.28	55,551.53	1,187.62	10,075.00		66,814.15	119.7%
2820	1,881	22.47	42,262.24	4,176.40	10,934.58	1,050.00	58,423.22	83.6%
2830	1,114	41.16	45,854.16	8,410.63			54,264.79	70.7%
2840	2,081	25.67	53,410.00	14,018.13	1,162.00		68,590.13	94.7%
日本	85,366	37.51	3,201,944.02	586,972.64	562,637.05	147,884.68	4,499,438.39	
世界	1,174,890	17.70	20,790,667.73	3,581,456.88	5,801,229.95	7,462,147.70	37,635,502.26	
日本の割合	7.27%	-	15.40%	16.39%	9.70%	1.98%	11.96%	